

ふるさと日立大使の上妻宏光さんが監修
ひたち秋祭りを開催



10月11・12日、日立シビックセンター新都市広場でひたち秋祭りが開催されました。今年は、ふるさと日立大使の上妻宏光さんが監修。世界で活躍するアーティスト達による特別ステージや、市内で芸能に取り組む団体や中学生、園児のステージが披露され、会場を訪れた方から大きな拍手が送られました。また、和楽器のワークショップなど気軽に文化体験が楽しめる「ひたち伝統文化道場」や日立の食を楽しめる「ひたち 食の小路」なども開催。日本の文化・芸能・食の祭典として会場は大いに盛り上がりしました。

第18回日中友好交流会議記念事業
パンダフェスを開催



10月18・19日、日立シビックセンター新都市広場でパンダフェスが開催されました。今年は、「第18回日中友好交流会議」の記念事業の一環として実施され、パンダをモチーフにした食べ物やグッズの販売・ワークショップなど約60店舗が出店したほか、ステージでは「ワンダーパンダーランド」ダンスバトルなど多彩なパフォーマンスが披露されました。当日は天候にも恵まれ、2万人を超える方が訪れた会場は、さまざまな催しを楽しむ家族連れの方などで、大いに盛り上がりしました。

日立中里フルーツ街道のりんご
日立駅で無料配布



10月24日、中里地区のりんご生産者のみなさんが市役所を訪れ、今年の出来栄などを報告したあと、JR日立駅でりんごの無料配布を行いました。小川市長や生産者のみなさんが、受け取りに来た方に自慢のりんごを1つ1つ手渡しで配布。用意された約500個のりんごを盛況のうちに配り終えました。里川西特産果樹生産部会の武藤部会長は「今年もおいしいりんごができたと思う。去年より収穫量が期待できるので、多くみなさんに中里のりんごを味わっていただきたい」と話しました。

日立市民会館開館60周年
コンサートで60歳を祝う



10月26日、日立市民会館で開館60周年を祝うコンサートが開催されました。昭和40年9月15日の開館以来、文化芸術の拠点として、コンサートや演劇などさまざまな文化事業が催されています。この日は、日立市民吹奏楽団やひたち BigBand フェスティバル特別バンド、日立市少年少女合唱団など、同館にゆかりのある団体によるスペシャルコンサートが開催され、会場は温かい雰囲気になりました。今後、右記QRをご覧ください。



戦後80周年
日立市戦没者追悼式



10月30日、日立市民会館で戦後80周年という節目を迎え戦没者を追悼する式典が執り行われました。遺族のほか戦災を受けた工場の代表者や市内中学生、一般の方など約200人が参列し、戦争で犠牲となった人たちに哀悼の意を表するとともに、平和への誓いを新たにしました。参列者全員で黙とうを捧げた後、小川市長は「日立市の発展は戦没者の尊い犠牲の上に築かれました。戦争の記憶を風化させず、平和への思いを受け継いでいくことを誓います」と追悼の言葉を述べました。

第31回BFAアジア選手権優勝
吉川海斗選手が市役所を訪問



10月16日、「第31回BFAアジア選手権」で侍ジャパン社会人日本代表として出場した、日立製作所野球部所属の吉川海斗選手が市役所を訪れ、市長に優勝を報告しました。昨年の第5回WBSC U-23ワールドカップに続く2度目の代表入りで、国際大会で2度目の優勝となった吉川選手は「日本代表チームのメンバーは素晴らしい選手が多く、なかなか出場機会には恵まれなかったが、代打で出場した際に三塁打を打ち、勝利に貢献できてよかった」と大会を振り返りました。

世界大会への出場を報告
黒澤陸人選手が意気込み語る



10月20日、ピックルボールの世界大会に出場する、本市出身の黒澤陸人選手（写真右）と所属チームの皆さんが市役所を訪問しました。ピックルボールは、テニスとバドミントン、卓球の要素を合わせたアメリカ発祥のスポーツで、黒澤陸人選手は、「結果を残すことで、日本でもピックルボールを更に普及させたい」と意気込みを語りました。大会は10月27日～11月2日にアメリカ・フロリダで開催され、黒澤選手はミックスダブルスでベスト4に輝くなど、好成績を収めました。

園児が消防職員と交流
消防オートタムフェス



10月20日、南部消防署で消防オートタムフェスが開催されました。このイベントは毎年、秋季全国火災予防運動期間（11月9日～15日）を前に南部消防署管内の保育施設7園と消防職員の交流を通して防火について考えることを目的に開催されています。イベントでは、消防車両4台の写生会や消防車との記念撮影のほか、園児が重さ約13トンの消防車との綱引きに挑戦。ロープを力いっぱい引いて車両が動き出すと見守っていたほかの園児や引率者から歓声があがりました。

日立市コミュニティ推進協議会設立50周年
記念式典・講演会を開催



11月1日、日立シビックセンターで日立市コミュニティ推進協議会の設立50周年を記念した式典と講演会が開催されました。式典では功労者表彰のほか、記念映像の上映や豊浦・金沢学区による活動事例発表が行われました。記念講演会では、気象予報士の依田司さんが異常気象について解説。ユーモアを交えたお話に会場は和やかな雰囲気に包まれました。協議会の鈴木会長は「講演で学んだ知識を自主防災組織の活動につなげたい」と今後の活動への意欲を述べました。

プロ野球ドラフト会議
明秀日立野球部から現役生2名が指名



10月に開催されたプロ野球ドラフト会議で明秀学園日立高等学校野球部の能戸輝夢選手（外野手）が中日ドラゴンズ、野上士耀選手（捕手）がオリックス・バファローズから指名を受けました。10月30日と11月5日には球団関係者による指名あいさつが行われ、各選手は「攻めのプレーが持ち味。負けを恐れずチャレンジしたい（能戸選手）」、「目標とする選手からさまざまなことを吸収し頑張りたい（野上選手）」とプロの舞台へ挑む意気込みを語り、プロ野球界での活躍を誓いました。